品質管理委員会「幹事会」議事録

1. 日 時 2025年4月7日(月) 16時00分～17時00分
 2. 場 所 富山経協 研修室
 3. 出席者 舟木委員長、谷川前委員長はじめ幹事 13名 (事務局)北野、安田
 4. 内 容

谷川前委員長挨拶

幹事の皆様、長年のご協力、特に GD でのリーダーや書記等のご尽力に感謝申し上げます。今年度より活動します新しい部会制がまだ企画段階での委員長交代となり、そのまま引き継ぐのも大変申し訳なく思い、本日参加いたしました。新しい舟木委員長のもと、委員会を盛り上げ、さらなる活性化にご協力をお願いしたく退任の挨拶といたします。

舟木委員長挨拶

富山村田製作所の舟木です。私は八尾町の出身で富山村田製作所に入社し、開発業務を経て 20 年前から製造を担当しました。以前、工程トラブルの際、作業の方から「不良の発生状況から、他の要因で正規分布が崩れているのでは」という鋭い指摘を受けました。その洞察力が QC サークル活動や QC 検定 2 級の知識によるものと知り、品質管理の力は教育や学習で身につくと感動し、その力を信じています。私の持論ですが、工程不良ゼロは困難であり、不具合の早期発見と迅速な対応が現場の基本だと考えます。当委員会は、品質経営の考え方や取り組みを学び、企業価値向上に必要な組織能力を共有することを目的としています。新任ですが精一杯努めますので、皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

議 事

(1) 役員・委員の交代について (資料 1 事務局説明)

- [委員長] (株)富山村田製作所 舟木 裕史 氏 (退任: コーセル(株) 谷川 正人 氏)
 [副委員長] (株)富山村田製作所 堺井 浩一 氏 (新任)
 [幹 事] 北陸電機製造(株) 串田 勇生 氏 (退任: 岩嶺 斉久 氏)
 [委 員] 協和ファーマケミカル(株) 荒俣 敦識 氏 (退任: 渡辺 道正 氏)
 (株)富山村田製作所 廣田 和香奈 氏 (退任: 堺井 浩一 氏)

(2) 2025 年度年間事業計画

[委員会活動] (資料 2、2-1、2-2、2-3、2-4、2-5、2-6、2-7 事務局説明)

- ・ 幹事会は、本日(4/7)と 11 月を予定
- ・ 定例委員会は、7 月、定例委員会と合わせて企業見学会を予定。9 月と 12 月は、定例委員会・講演会 / GD を計画。2 月は定例委員会・勉強会を計画。10 月は県外企業見学研修会を計画。
- ・ 「講座・セミナー」は、4 月の「品質管理入門講座 基礎編」から 3 月の「ISO9001 内部監査員養成講座」の 15 講座を開催予定。現在「品質管理入門講座 基礎編」、「実践しながら学ぶ統計的手法活用講座」、「ヒューマンエラー対策講座 実践編」の 3 本を募集中。
- ・ 今年度から、企業見学企画部会、講演・GD 企画部会、勉強会企画部会と、すでに活動している会報編集部会の 4 つの部会で品質管理委員会を進めていく。
- ・ 各企画部会の動きとして、本日の幹事会では、7 月の県内、10 月の県外の企業見学先を決定することと、会報編集部会の部会員の募集を実施したい。7 月の定例委員会では、9 月の講演会・GD の内容を決定。同様に、9 月の定例委員会では、12 月の講演会・GD の内容を決定。11 月の幹事会では、2 月の勉強会の内容を決定することで部会活動を進める。
- ・ 「県内企業見学研修会」「県外企業見学研修会」「講演会」「勉強会」「事例発表会」の過去の実績について報告。

[部会長報告]

- ・ 企業見学企画部会の新村部会長から県内 3 社(北陸電子(株)、三光合成(株)、北陸電機製造(株))、県外 3 社(株)ダイセル、日本板硝子(株)、(株)GSユアサ)の候補先の提案があった。
- ・ 会報編集部会の清澤部会長から新たに編集部会員を募集するので、協力いただける方の選出をお願いしたいと要請があった。会報「join T」は、3 月発行に向けて、会報編集部会を 5 回計画。

[講座・セミナー]

- ・講座・セミナーの担当委員の報告を行い、募集目安に対して余裕のあるものについては、希望があれば今後も受付ける。
- ・講座・セミナーの2024年度参加状況を報告。年度別参加状況は、2011年度から統計を取っており2024年度が過去最高となった。参加企業の利用回数別、参加人数別の社数についても報告。

<決定事項>

- ・7月の定例委員会・見学会は、北陸電機製造(株)についてはライン変更があり難しいとのことで、北陸電子(株)、三光合成(株)の順にお願いしていく。
- ・県外企業見学研修会は、10/7-8で開催することとし、1日目は企業見学で(株)ダイセル、日本板硝子(株)、(株)GSユアサの順にお願いし、2日目は大阪万博で計画。
- ・会報編集部会員を2~3名増としたいので、委員会社に募集をかける。
- ・講演会・GD企画部会、勉強会企画部会については、各部会の動きを参考に進める。

(3) その他

- ・第119回品質管理シンポジウムについて説明。

以上